

野川河床整備工事（北その3）

工事説明資料

発注者：東京都北多摩南部建設事務所

受注者：株式会社 瀧澤建設

※ 新型コロナウイルスの感染拡大防止対策の為、工事説明会は開催いたしません。
工事期間中、工事情報は適宜、掲示板等でお知らせいたします。

次 第

1. 野川の概要について
2. 工事概要について
3. 工事内容について

1. 野川の概要について

3

1－(1) 野川の整備状況



4

1－(2) 野川流域河川整備計画

野川流域河川整備計画（平成29年7月変更認可）

- ・ 計画期間は約30年
- ・ 野川、仙川、入間川の3河川が対象

【主な整備事項】

■ 第4章 河川の整備の実施に関する事項

<洪水対策>

- ・ 1時間あたり50㎍規模の降雨に対応できる河道に加え、**洪水を貯める調節池等を整備**することで、**1時間あたり65㎍規模の降雨に対応**
- ・ 現況流下能力を確認して、計画洪水に対して能力が不足している箇所は、**河川環境に配慮して河床掘削**を実施

<河川環境>

- ・ **親水空間の創出**、生態系の連続性の確保、低水路・高水敷の整備及び保全、**瀬や淵の形成**など
- ・ 瀬切れ対策として**不透水層の設置**

◎河川整備計画の本文は「東京都建設局HP」で公表しています。

<http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/jigyo/river/jigyo/kasenseibikeikaku/index.html>

○目標整備水準65ミリ(多摩部)
の役割分担



5

2. 工事概要について

6

2-(1) 工事概要

工事件名 野川河床整備工事（北その3）

工事場所 狛江市西野川一丁目地内から調布市西つつじヶ丘四丁目地内まで

工事期間 令和3年11月～令和4年6月（予定）

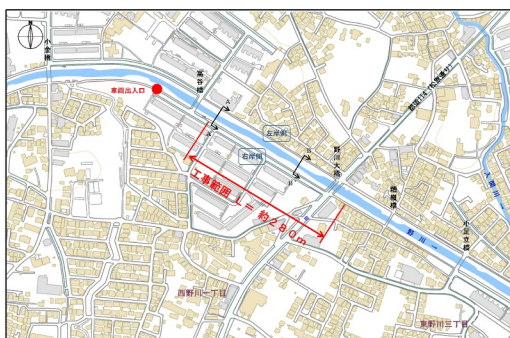
施工時間 8:00~18:00 (予定)

※ 日曜日は原則、工事を行いません。

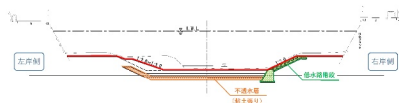
工事概要	土工事	1式
	不透水層設置工	1式
	低水路階段工	1箇所
	連柴柵工	1箇所

2-2 平面図及び断面図

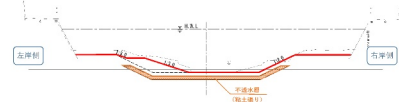
平面図



A-A' 断面图



B-B' 断面图



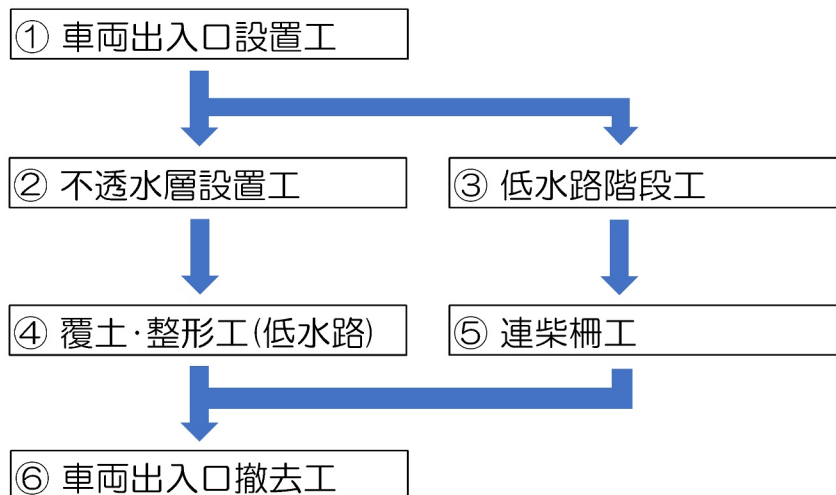
—— 今回施工範囲

3. 工事内容について

- 3－(1) 工事手順
- 3－(2) 安全対策
- 3－(3) 高水敷・階段の通行止め
- 3－(4) 使用機械
- 3－(5) 環境調査

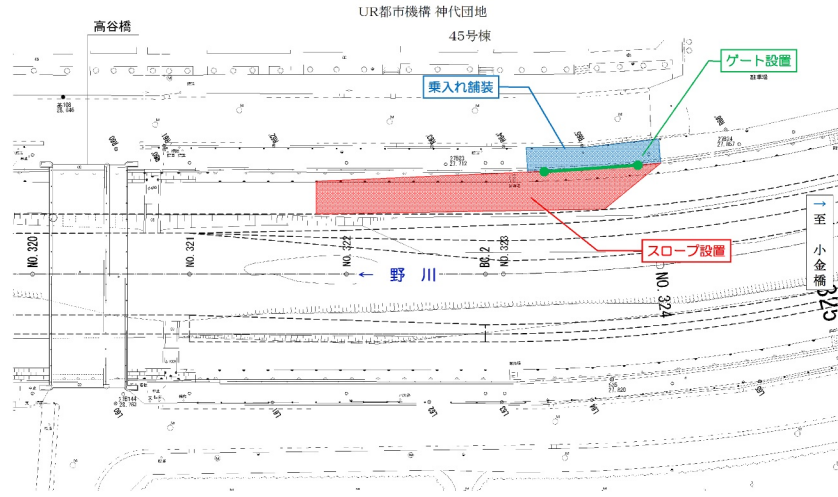
9

3－(1) 工事手順



10

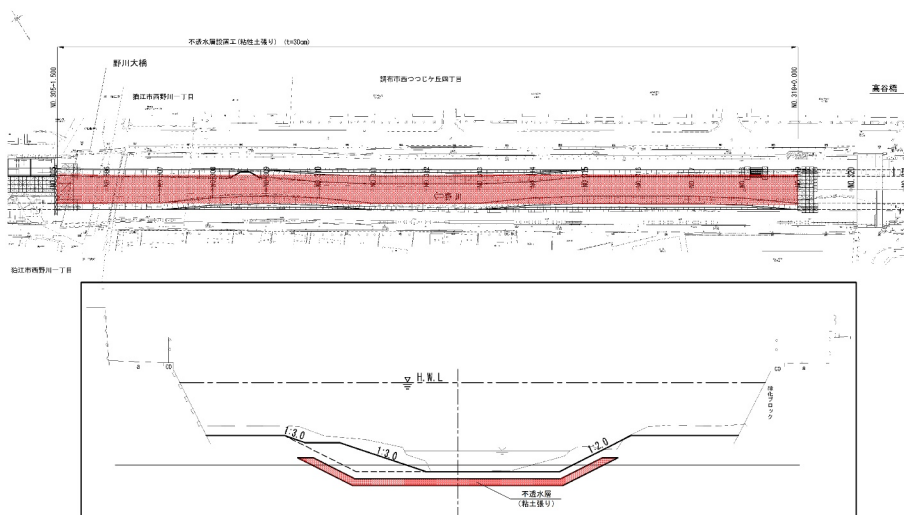
① 工事車両出入口設置工



工事車両の出入りのため、防護柵を外し、歩行者通路を車両用の舗装に替え、出入口にゲートを設置します。設置後、歩道は通行可能となります。
(休工中は閉鎖し、施錠します)

11

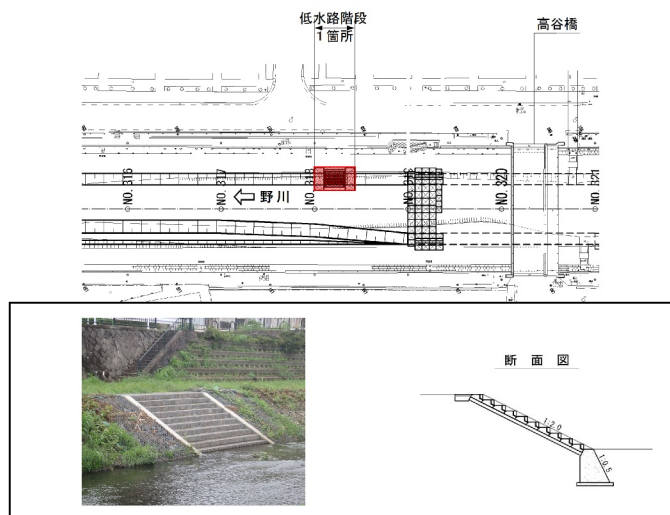
② 不透水層設置工



野川の水が地中に浸透し、川が涸れてしまうことを防ぐため、河床部を掘削し、不透水層（粘性土）を敷均し、転圧を行います。

12

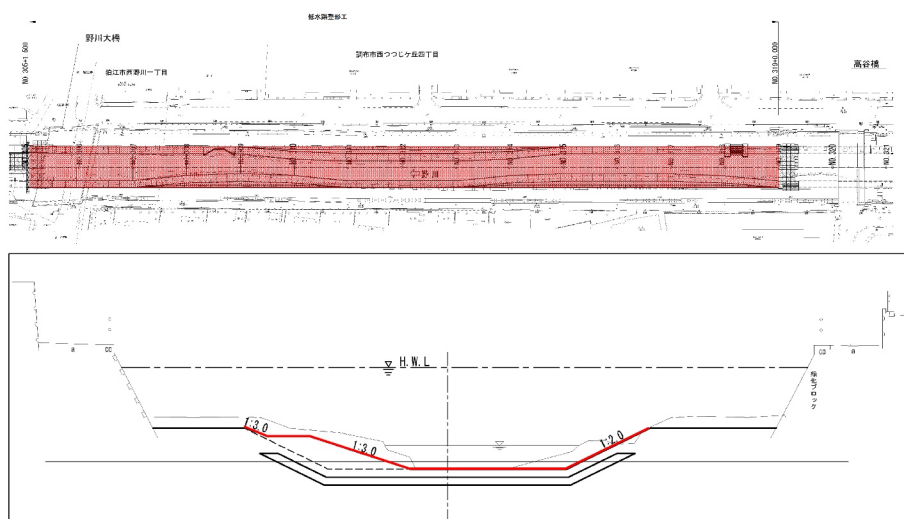
③ 低水路階段工



河川の利用者が、川に近付けるようにするため、高谷橋下流の右岸側に、河川内へ昇降できる階段を設置します。

13

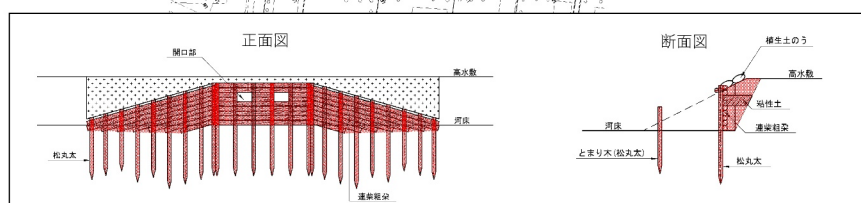
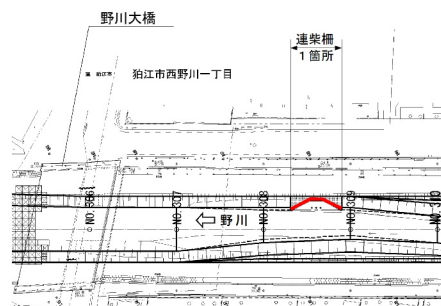
④ 覆土・整形工（低水路）



低水路の保護と植生の回復のため不透水層を土で覆います。

14

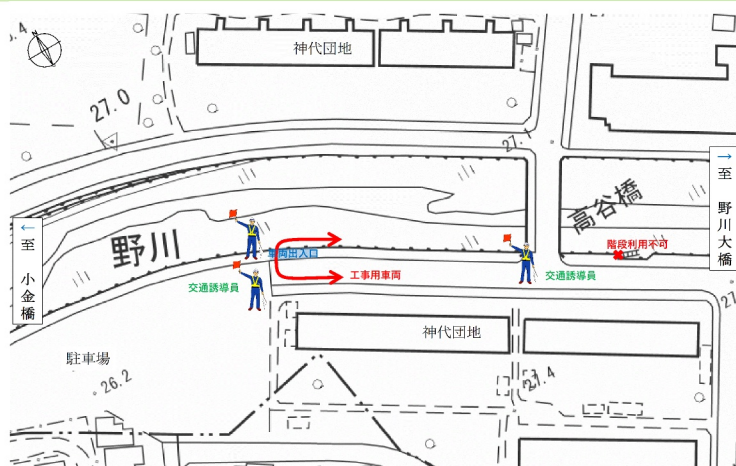
⑤ れんさいさく 連柴柵工



河岸の保護と生物の生育環境保全のため、木杭等の自然の材料を使用した柵を設置します。

15

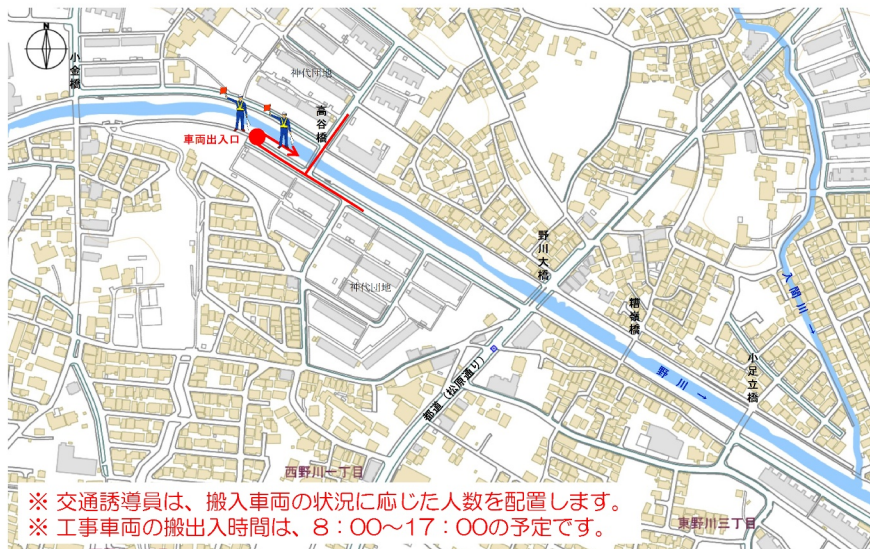
3-(2) 安全対策



工事車両の通行は、歩行者最優先で交通ルールを厳守し、事故の無い様に留意します。
 ※ 交通誘導員は、搬入車両の状況に応じた人数を配置します。
 ※ 工事車両の搬入時間は、8：00～17：00の予定です。

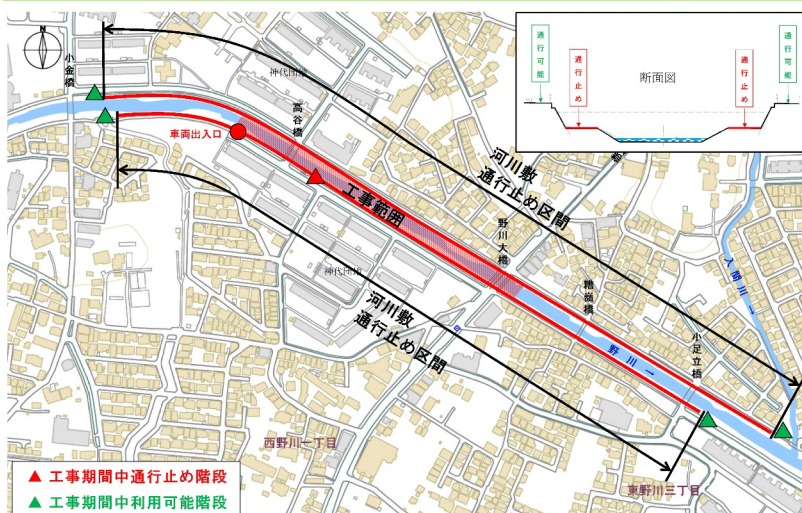
16

工事車両搬入経路図



17

3- (3) 高水敷・階段の通行止め

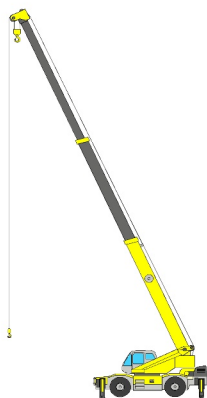


工事期間中、小金橋と入間川合流間の河川敷は通行できません。また工事範囲内の階段（▲）は、利用できなくなります。河川沿いの道路は通行できます。

18

3ー(4) 使用機械

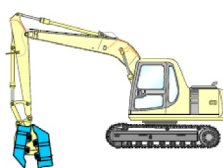
- クレーン（16t・25t）
- (1) 重機
 - ・低騒音型、低振動型
 - ・排出ガス対策型
 - (2) 車両
 - ・ディーゼル車規制適合



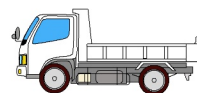
バックホウ



油圧式破碎機



ダンプ（2t・4t・10t）



現場で使用する主な機械は、クレーン・バックホウ・油圧式破碎機・ダンプ等を使用し作業を行います。又、使用する機械は低騒音型・低振動型・排出ガス対策型、車両におきましてはディーゼル規制適合車を使用します。

3ー(5) 環境調査

工事中の調査

- ・生物捕獲調査 : 野川に生息する植物・魚類・両生類・爬虫類を捕獲・分類し、移植・放流等を行います。
- ・騒音調査 : 騒音計による測定を行います。
- ・振動調査 : 振動計による測定を行います。
- ・地下水位調査 : 観測井戸を設け測定を行います。

ご意見・ご質問等がある場合は、下記へご連絡願います。

【お問い合わせ先】

●工事について

受注者：株式会社 瀧澤建設

現場代理人　：　田中（たなか）

監理技術者　：　高橋（たかはし）

電話番号　　：　042-585-0203

●事業について

発注者：東京都北多摩南部建設事務所

工事第二課　：　近藤（こんどう）

電話番号　　：　042-330-1859

S0200212@section.metro.tokyo.jp